

ご一緒に、いい人生



2026 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 リ ゾ ー ト ト ラ ス ト 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 伏 見 有 貴
コ ー ド 番 号 4681 東証プライム市場、名証プレミアム市場
問 い 合 わ せ 先 サステナビリティ推進部長 牧 野 剛 士
電 話 0 5 2 - 9 3 3 - 6 5 1 9

株式会社CICS（リゾートトラスト株式会社の連結子会社）、
加速器を用いたBNCT治療システムの医療機器製造販売承認申請のお知らせ

リゾートトラスト株式会社の連結子会社である株式会社 CICS（代表取締役社長：古川哲也、本社：東京都江東区、以下「CICS」）は、加速器を用いたホウ素中性子捕捉療法（BNCT）用中性子照射装置「CICS-1」（以下「本装置」）に関して、皮膚血管肉腫※¹を対象とした国内第Ⅱ相臨床試験（以下「本試験」）の結果に基づき、2026 年 4 月 30 日付で医療機器製造販売承認申請を行いましたのでお知らせします。

本試験は、切除不能な皮膚血管肉腫を対象に、本装置とステラファーマのホウ素薬剤（SPM-011）を用いて、国立がん研究センター中央病院において実施しました。

本装置は、2023 年に厚生労働省より皮膚血管肉腫に対する「希少疾病用医療機器」の指定を受けており、優先審査の対象となるため、医療の現場に速やかに提供されることが期待できます。なお、本件に関する今期当社連結業績への影響は軽微です。

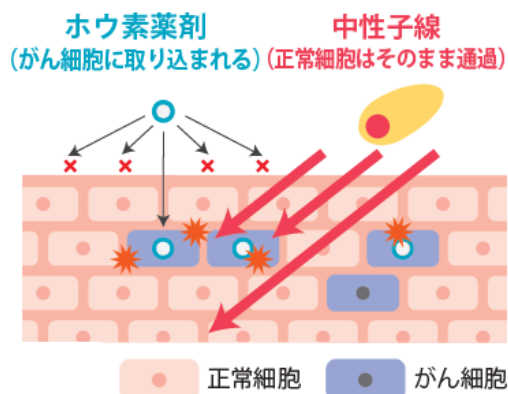
リゾートトラストグループは 1994 年にメディカル事業に参入し、会員制総合メディカル倶楽部の運営を開始しました。山中湖クリニックにて当時研究用装置であった陽電子放出断層撮影（Positron Emission Tomography、以下「PET」）をがん検診に導入し、国内における PET の普及に大きく貢献しました。現在は、検診はもちろん、治療におけるソリューションを拡大し、がん先端免疫治療の施設も運営支援しています。また、「ご一緒に、いい人生」というブランド・アイデンティティのもと、「がんで大切な人を亡くさない社会を作りたい」という思いから、がん検診・治療に関わってまいりました。今後、アジア全域を視野に入れた日本国内外において、がん治療に新たな光をもたらしていきたいと考えています。

※1 血管肉腫について

血管の内皮細胞から発生するがんのことです。体のいたるところにできる可能性があり、皮膚に生じることが多いがんです。非常に希少で悪性度の高いがんとされており、有効な治療法は確立されていません。

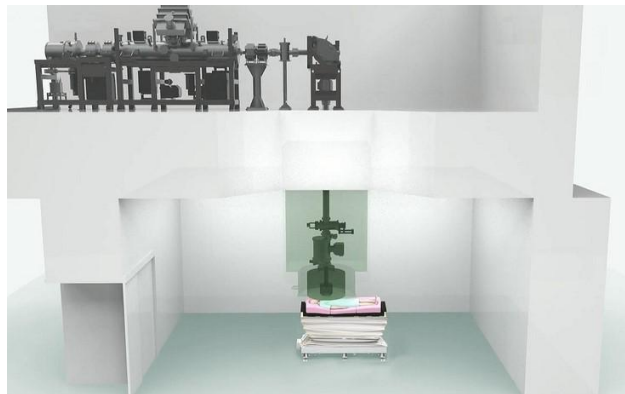
【BNCT について】

BNCT は放射線治療の一種であり、新しいがんの治療方法です。患者様にホウ素薬剤を投与すると、ホウ素(^{10}B) ががん細胞に集まります。その後、患部に体外から中性子線を照射します。照射する中性子線は、非常にエネルギーが小さく、人体への影響はほとんどありませんが、ホウ素(^{10}B) とぶつくと核反応を起こし、放射線(アルファ線と ^7Li 核)が発生します。この放射線によってがん細胞を選択的に破壊します。また、原則 1 回の中性子線の照射で治療が完了し、身体への負担が少ない治療法として期待されています。



【CICS-1 について】

CICS が国立がん研究センター中央病院と共同開発した加速器型のホウ素中性子捕捉療法用中性子照射装置です。RFQ (高周波四重極) 直線加速器で加速した陽子をリチウムターゲットに衝突させることで中性子を生成するもので、人体への悪影響の大きい高速中性子の混在が少ないことが特徴です。また生成する中性子のエネルギーが 800keV 以下と低いため、BNCT に適した 10keV 程度のエネルギーに減速するための減速体系の小型化が可能となりました。患者様に対して水平に中性子を照射する既存の装置に対して、CICS の装置は垂直に照射できるため、これまで照射が難しかった疾患にも適応できると期待されています。



CICS-1



国立がん研究センター中央病院の BNCT 照射室

【メディア関係者お問い合わせ先】

■ 治験・機器に関するお問い合わせ先

株式会社 CICS

〒135-0063 東京都江東区有明 3-5-7 TOC 有明ウエストタワー17F

TEL : 03-3529-6301 Mail : tec@cics.jp